



# ラグーナ・デニスコナーカップ ヨットレース (第 29 回)

【主 催】 JSAF 外洋東海 ラグナマリーナ・ラグナマリーナヨットクラブ

【開催日】 2018/08/25～8/26

【開催地】 三河湾

## 帆 走 指 示 書

### 1. 適用規則と規定

1.1 セーリング競技規則 2017-2020(RRS)

1.2 TRS

1.3 IRC Rule 2017 Part A, B 及び C

1.4 外洋特別規定 2018-2019(OSR)及び OSR 国内規定 \*IRC クラスのみ

1.5 帆走指示書の変更・追加はそれが発効する当日の午前 8:00 までに公式掲示板に掲示して通告する。

### 2. 責任の所在

2.1 RRS.4 に基づき、全ての艇、参加者は自分自身の責任でレースに参加する。主催団体はレース前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

2.2 レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。

2.3 誓約書に艇長がサインをすることは艇における全ての参加者が誓約書に同意したことである。

2.4 4RRS1.2 救命具と個人用浮揚用具 にあるように全ての参加者は救命具、個人用浮揚用具を使用できるような状態でレースに臨まなければならない。

### 3. 陸上で発する信号

陸上で発する信号は ハーバー側に設置されたポールに掲揚される。 回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号 回答旗説明文中の「1分」を「90 分以降」と置き換える。

### 4. レース日程

8 月 25 日(土)	18:00～	前夜祭	ラグナマリーナ プライベートガーデン
8 月 26 日(日)	8:00～8:30	出艇申告	ラグナマリーナ フロント
	8:30	艇長会議	ラグナマリーナ会議室
	9:45	TRS 部門スタート予告信号	ラグナマリーナ沖
	9:55	ダブルハンド部門予告信号	ラグナマリーナ沖
	15:00～	表彰式	ラグナマリーナ プライベートガーデン

### 5. レース海域・コース 別紙：ラグーナ・デニスコナーカップ コース図 参照

TRS 部門

スタート (1 マーク) ～2 マーク (時計)～3 マーク (時計)

～1 マーク (時計)～2 マーク (時計)→フィニッシュ (1 マーク)

各マークのおおよその位置は下記のとおり

1 マーク : 34° 46' 7N      137° 14' 5E

2 マーク : 34° 44' 7N      137° 16' 2E

3 マーク : 34° 44' 5N      137° 13' 2E



風向によりウェザーマークを設置することがある。

その場合ウェザーマークの回航は本部船に掲揚する数字旗により、以下のとおりとする。

数字旗 1 を掲揚の場合：ウェザーマークをポートサイドに見て回航

数字旗 2 を掲揚の場合：ウェザーマークをスターボードサイドに見て回航

#### ダブルハンド部門

スタート (1 マーク) ~2 マーク (時計)~3 マーク (時計)→フィニッシュ (1 マーク)

#### 6. レース旗

レース参加艇は、JSAF 所定のレース旗をスタート 5 分前からフィニッシュするまでの間、もしくは棄権するまでの間、下端がデッキ上 1.5m 以上になるように掲げることレースを棄権した場合には直ちにレース旗を降ろさなければならない。

#### 7. マーク

1 マーク (スタートライン、フィニッシュラインのポートサイドエンド) : 黄色三角錐型ブイ

2 マーク : 黄色三角錐型ブイ

ウェザーマーク : 黄色三角錐型ブイ

3 マーク : 三河湾海況自動観測 1 号ブイ (黄色)

#### 8. スタート

レースのスタートは、RRS26 と下記事項により行う

8.1 クラス旗はラグナマリーナ旗を使用する。

8.2 スタートラインは、スターボードの端となる本部船オレンジ旗掲揚ポールとポートの端となるリミットマーク (1 マーク) との間とする。

8.3 スタート信号から 10 分経過後にスタートする艇は「DNS」と記録される。この項は付則 A4 を変更している。

8.4 最初のスタートがゼネラルリコールになった場合には、次のグループ (ダブルハンドクラス) クラススタートは繰り下がる

#### 9. フィニッシュ

フィニッシュラインは本部船のオレンジ旗掲揚ポールとリミットマーク (1 マーク) との間とする。

#### 10. タイム・リミット

フィニッシュのタイム・リミットはスタート後 210 分とし、それ以前にフィニッシュ出来なかった艇は「DNF」と記録される。この項は RRS 35、A4、A5 を変更している。

#### 11. ペナルティー

RRS 第 2 章に関わる規則違反については、RRS44.1、44.2 を適用する。その他の違反については、レース委員会の判断により、失格またはタイムペナルティを課する。

#### 12. エンジンの使用

落水者救助、他艇救助、衝突回避、その他緊急事態に対処するため使用した場合は、その状況 (地点、時間等) をレース終了後、文書によりレース委員会に報告しなければならない。



### 13. 抗議と救済の要求

- 13.1 抗議しようとする艇は RRS61.1 に加えて、フィニッシュ後 直ちに レース運営艇に抗議しようとする相手の艇名と その旨を通知しなければならない。  
またフィニッシュできなかつた場合には できるだけ早い時期に運営艇 または 大会本部に抗議しようとする相手の艇名とその旨を通知しなければならない。
- 13.2 抗議締め切り時間は 抗議艇がフィニッシュした後、90 分とする。
- 13.3 当事者であるか、または証人として名前があげられている審問に関わっている競技者に通告するために、抗議締め切り時間後 30 分以内に 審問場所と審問開始予定時間を掲示する。
- 13.4 本文中の指示 14、15、16 並びに レース公示の違反は 艇による抗議の対象とはならない。  
この項は RRS60.1(a)を変更している。  
これらに関するペナルティーはプロテスト委員会が決めた場合には、失格より軽減することができる。

### 14. 修正時間・順位・得点

各艇の所要時間を TRS で除した (TCC を乗じた) 修正時間により順位を決定する。

### 15. 安全規程

#### 15.1 出艇申告

出艇申告は、「レース出艇申告書・乗員登録リスト」および「誓約書」に必要事項を記入の上、艇長が署名して提出すること

- 15.2 出艇申告書を提出しスタートしない艇またはリタイアした艇は、その旨をレース本部に直ちに報告しなければならない。報告は当該艇の責任者が行わねばならず、第三者に伝言を託してはならない。

### 16. 参加艇の制限

レース中 通信の制限は行わない。

いかなる通信形態・情報内容も RRS41 の外部の援助には該当しないこととする。

### 17. JSAF 環境キャンペーン

海にゴミなどを投棄してはならない。

### 18. 表彰

参加艇に応じて上位を表彰する。

### 19. レース本部

ラグーナ・デニスコナーカップヨットレース(第 28 回)本部：ラグナマリーナ会議室

電話：090-6585-5835

緊急連絡先 三河海上保安署 電話：0532-34-0118